

VF-27B

VF-27B ルシファーバルキリー ニューヘッドプラス(一般機/グレイス機)
Variable Fighter Lucifer Valkyrie



©2007 ビックウエスト/マクロスF製作委員会・MBS



FIGHTER

FIGHTER is high-mobility form that demonstrates overwhelming speed. Excellent mobility in the atmosphere and in space is demonstrated.

GERWALK

GERWALK is between FIGHTER and BATROID.

It not only slides at high speed on the ground but also tricky movement in the air is skillful.

BATROID

BATROID is humanoid form with an emphasis on the melee combat. Various arms can be equipped by making good use of the manipulator.

※機体解説は作品中のものです。

DX 超合金
GE-72

VF-27B ルシファーバルキリー ニューヘッドプラス(一般機/グレイス機)
Variable Fighter Lucifer Valkyrie

VF-27B ルシファーバルキリー ニューヘッドプラス(一般機/グレイス機)
INSTRUCTION MANUAL 取扱説明書



※画像はイメージです。



▶ 取扱説明書の画像には、従来品の「VF-27γ ルシファースーパーパーツセット」等を使用しています。一部本商品とは異なりますが、同じ手順で変形が可能です。

セット内容

■ 取扱説明書(本書)



機体ナンバースール...1枚

交換用手首

左



右

拳手首

左



右

武器用手首

左



右

可動手首

※取扱説明書の画像には試作品を使用しております。
※取扱説明書の画像と商品とは、多少異なりますのでご了承ください。

矢印一覽



取り付けます。
Attachable



取り外します。
Removable



可動します。
Movable

△ 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取扱や保管場所に注意してください。思わぬケガをすることがあります。
- 可動部の隙間には指などを入れないでください。はさまれてケガをすることがあります。
- 《 使用上の注意 》
- 本商品は精密に作られています。無理な力を加えたり、落としたりすると破損するおそれがあります。
- 関節部分を曲げたり回転させたりする時に、無理に動かすと彩色がはがれるおそれがありますので注意してください。
- 本商品を樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
- 本体や部品を箱に戻す場合は、梱包材に包んでから行ってください。

キャノピー / エアインテーク / ブースターノズル

ブースターノズル



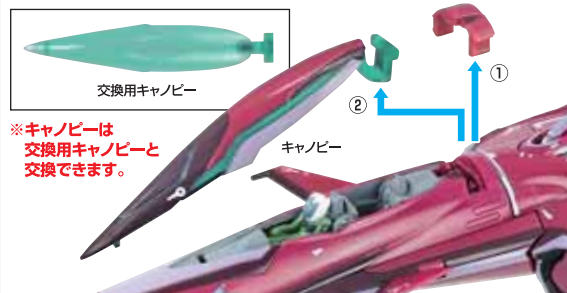
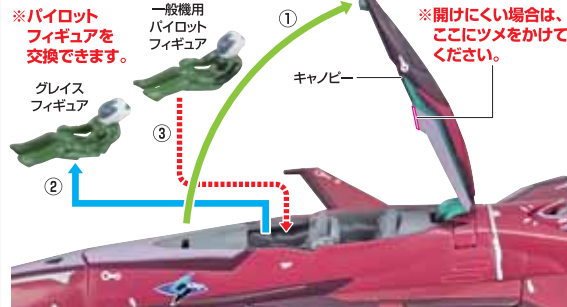
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

エアインテーク



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

キャノピー



交換用キャノピー

キャノピー

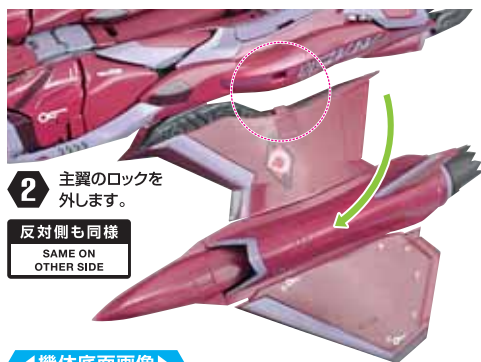
ファイター形態の組み立て方 ※箱に入った状態から始めます。

注意

変形時にダイキャストの部分がある部分に当たったり擦れたりすると、ボディの塗装がはがれるおそれがありますので注意してください。

1 主翼と尾翼を画像のように回転させて開きます。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



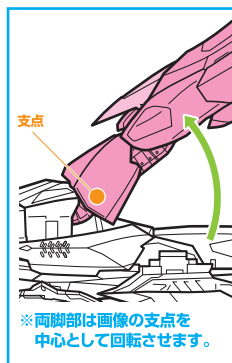
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

機体底面画像

注意

機体を裏返しの状態で下に置くと、中央アンテナ部分が破損するおそれがあります。裏返す時は手に持って操作してください。

アンテナ



3 脚部を脚部付け根を軸に矢印の方向に回転させます。

機体底面画像

脚部付け根

4 ①シールドをロックから取り外します。
②シールドを取り外します。



機体底面画像

6 本体左腕とシールドをもとに戻します。
※ビームガンポッドジョイントは画像のようになります。



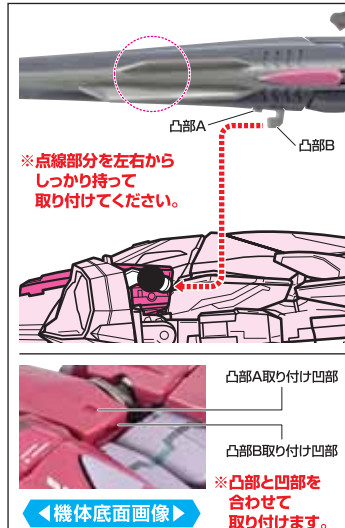
機体底面画像

7 脚部主翼をもとに戻して、
①機体底面のハッチ(2つ)を開きます。
②フックを持ち上げて、ランディングギアをそれぞれ引き出します。

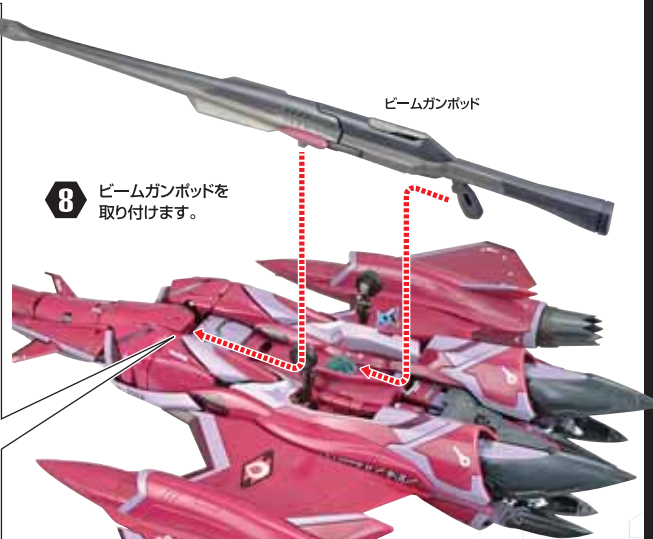
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



機体底面画像



機体底面画像



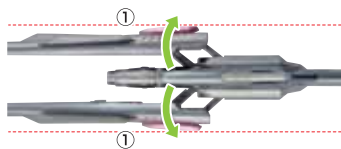
ビームガンポッド

9

①銃身を開きます。

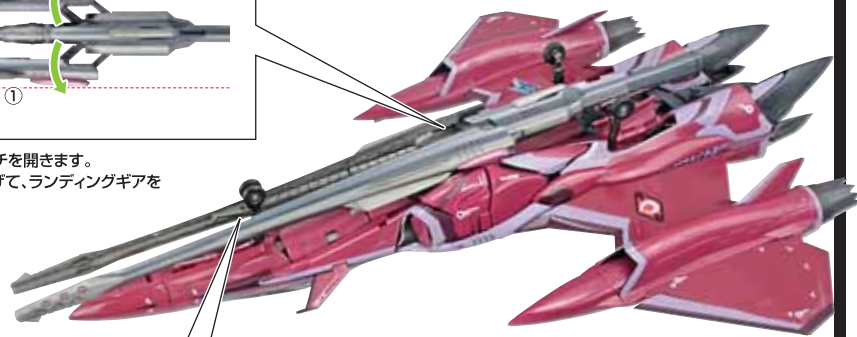
※銃身を開く時は、左画像のように、平行に開いてください。(可動部が破損するおそれがあります。)

※銃身を平行にしたままクランク状に開きます。



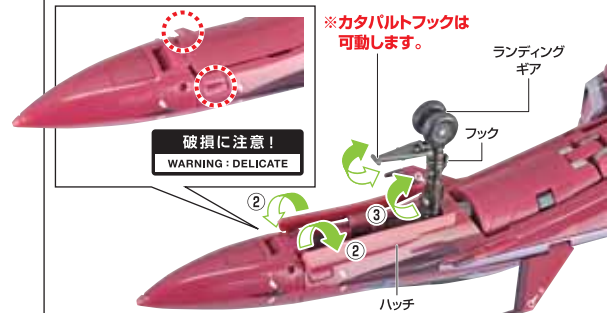
②機首底面のハッチを開きます。

③フックを持ち上げて、ランディングギアを引き出します。



◀機体底面画像▶

◀機体底面画像▶



※カタパルトフックは可動します。

ランディングギア

フック

破損に注意!
WARNING: DELICATE

ハッチ

※ビームガンポッドは取り外した状態で説明しています。

完成!!



※変形中に補助翼が外れた場合は、付け直してください。

【ディスプレイ】はP.15を参照

ガウオーク形態への変形

※ファイター形態完成の状態で始めます。

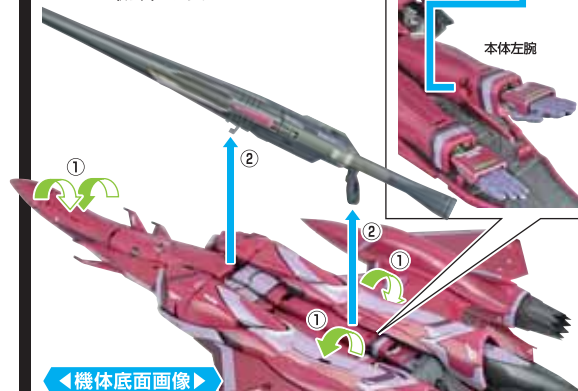
1

- ①前後のランディングギアを格納し、ハッチを閉じます。
- ②ビームガンポッドを取り外します。
- ③ビームガンポッドジョイントを取り外します。

ビームガンポッド
ジョイント

③

本体左腕

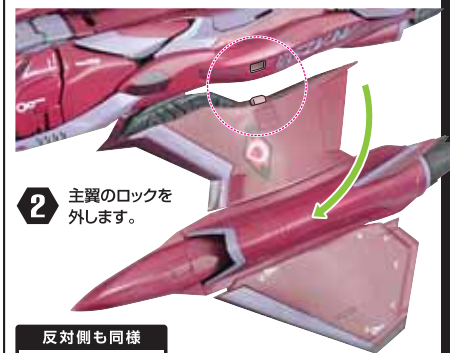


◀機体底面画像▶

注意

変形時にダイキャストの部分がある部分に当たったり擦れたりすると、ボディの塗装がはがれるおそれがありますので注意してください。

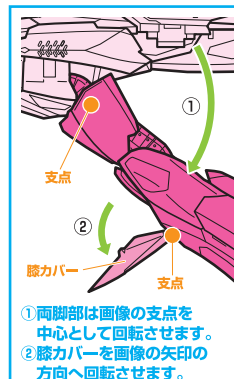
◀機体底面画像▶



2 主翼のロックを外します。

反対側も同様

SAME ON OTHER SIDE



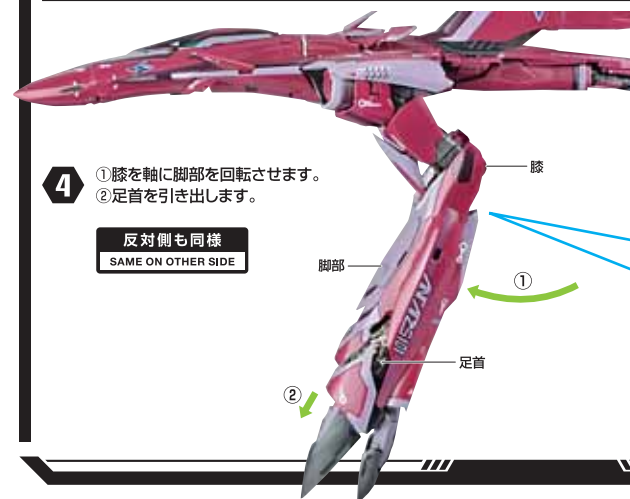
- ①両脚部は画像の支点を中心として回転させます。
- ②膝力バーを画像の矢印の方向へ回転させます。

3

- ①脚部を脚部付け根を軸に矢印の方向に回転させます。
- ②膝関節を引き出します。
- ③膝力バーを矢印の方向に回転させます。

反対側も同様

SAME ON OTHER SIDE

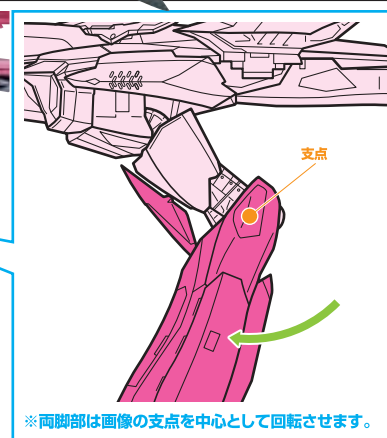


4

- ①膝を軸に脚部を回転させます。
- ②足首を引き出します。

反対側も同様

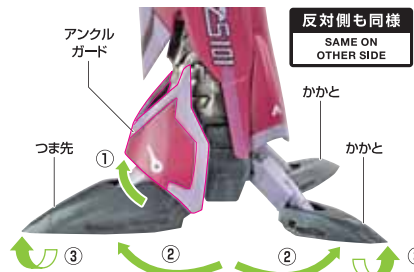
SAME ON OTHER SIDE



※両脚部は画像の支点を中心として回転させます。

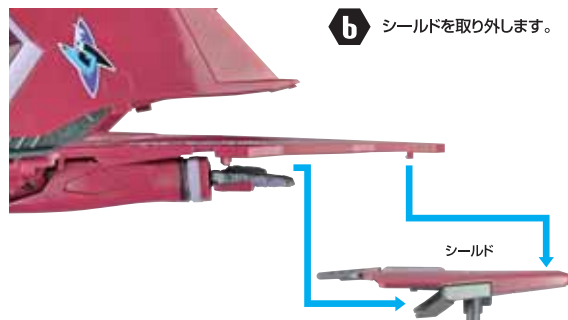
5

- ① アンクルガードを引き上げます。
②・③の順番でつま先とかかとを開きます。



b

シールドを取り外します。



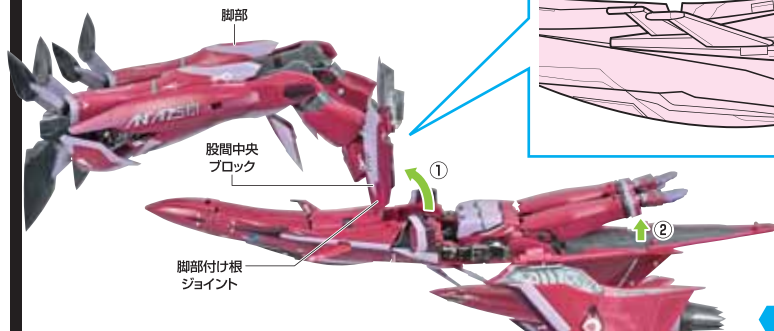
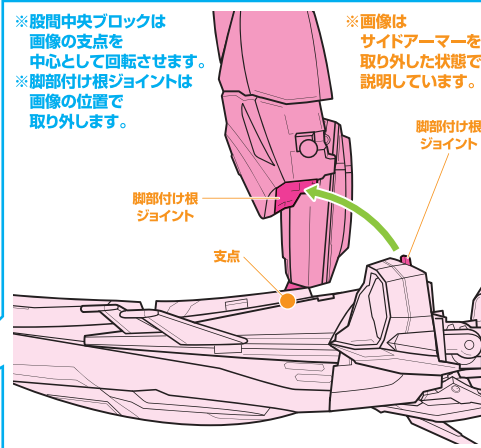
7

サイドアーマーを下げます。



8

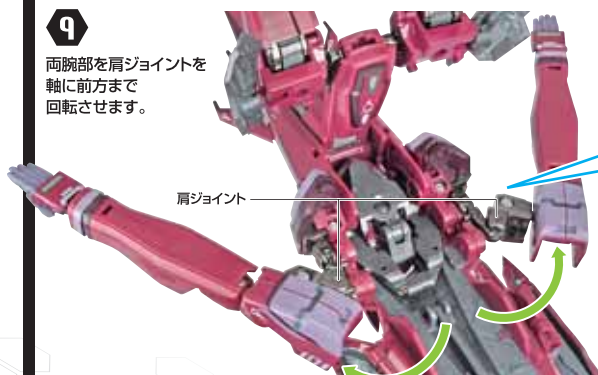
- ① 両脚部付け根ジョイントを外し、脚部を股間中央ブロックごと画像のように起こします。
② 両腕部を少し引き上げます。



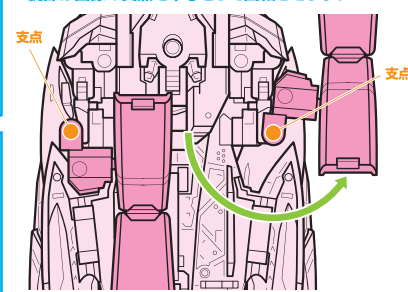
◀機体底面画像▶

9

両腕部を肩ジョイントを軸に前方まで回転させます。



※腕部は画像の支点を中心として回転させます。

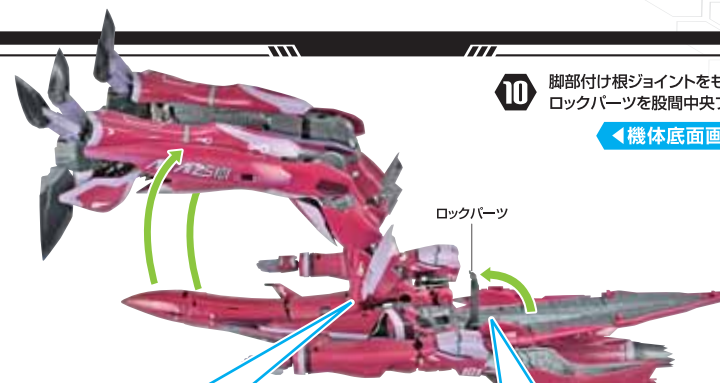


◀機体底面画像▶

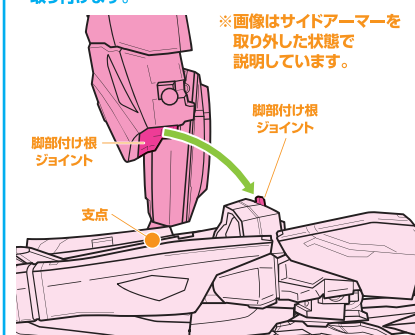
10

脚部付け根ジョイントをもとの位置に取り付け、ロックパーツを股間中央ブロックにセットします。

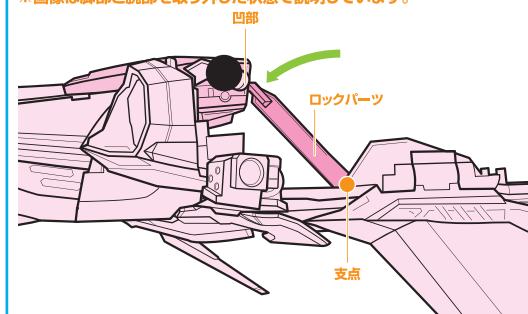
◀機体底面画像▶



- ※両脚部は画像の支点を中心として回転させます。
※脚部付け根ジョイントは画像の位置で取り付けます。



- ロックパーツを股間中央ブロックの凹部にセットします。
(凹部に先端を沿えて、主翼ブロックを支えます。)
※ロックパーツは画像の支点を中心として回転させます。
※画像は脚部と腕部を取り外した状態で説明しています。



11

- ① 腕部(左)を下ろします。
② 肘関節(左)を伸ばします。
③ 肩アーマー(左)を回転させます。

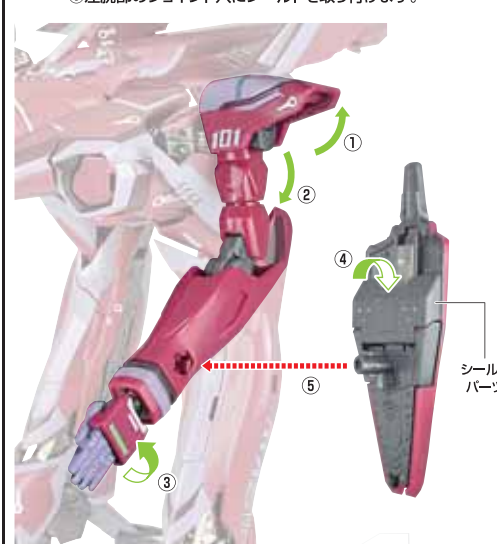
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



12

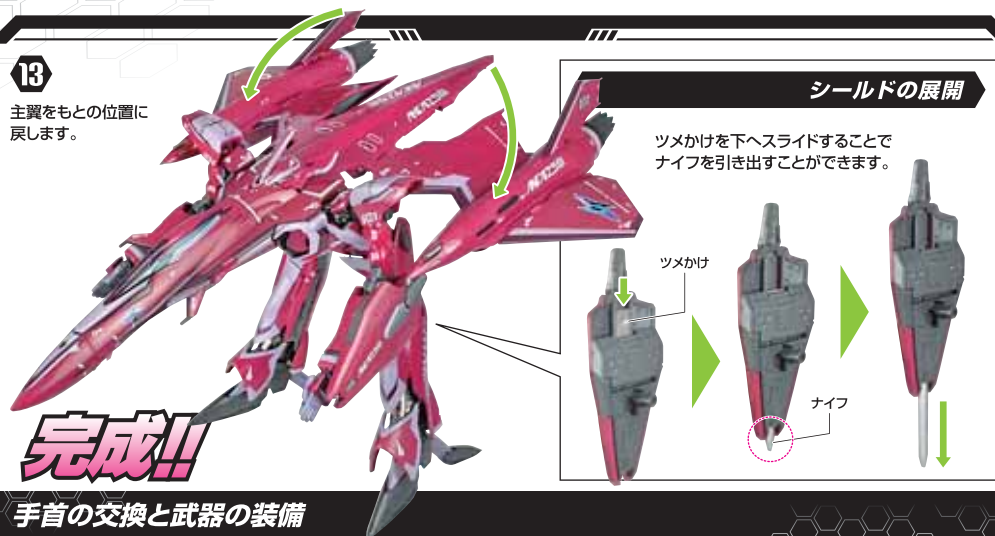
- ① 肩アーマー(左)を起こします。
② 腕部(左)の肘を曲げます。
③ 手首(左)を内側に回転させます。
④ シールドパーツを閉じます。
⑤ 左腕部のジョイント穴にシールドを取り付けます。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



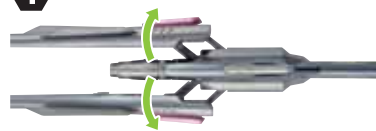
13

主翼をもとの位置に戻します。



手首の交換と武器の装備

1 銃身を開きます。

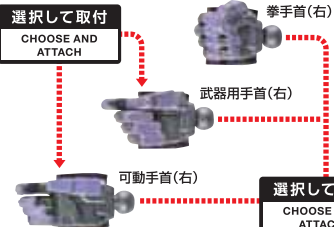


2 ジョイントを収納します。



本体手首(右)

3 スコープを引き出します。

選択して取付
CHOOSE AND
ATTACH

本体右腕

選択して取付
CHOOSE AND
ATTACH反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

4 「ディスプレイ」はP.16を参照



バトロイド形態への変形

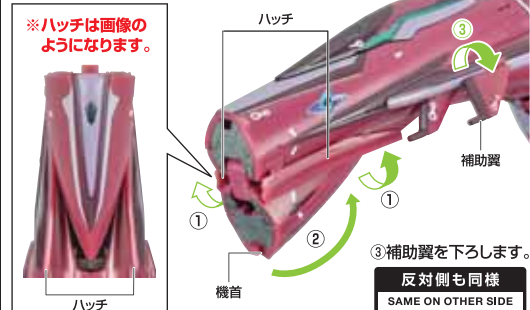
※ガウォーク形態完成の状態から始めます。

注意

変形時にダイキャストの部分が他の部分に当たったり擦れたりすると、ボディの塗装がはがれるおそれがありますので注意してください。

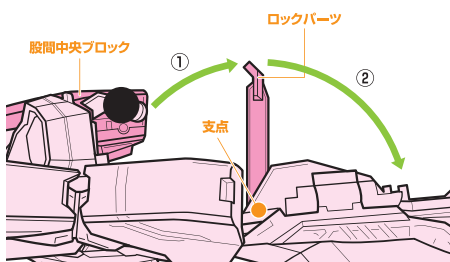
1

①機首下のランディングギアのハッチを開きます。
②機首を折りたたみます。



2

①股間中央ブロックからロックパーツを外します。
②ロックパーツを回転させて収納します。
※ロックパーツは画像の支点を中心として回転させます。
※画像は脚部を取り外した状態で説明しています。



3

画像のように主翼と尾翼をたたみます。



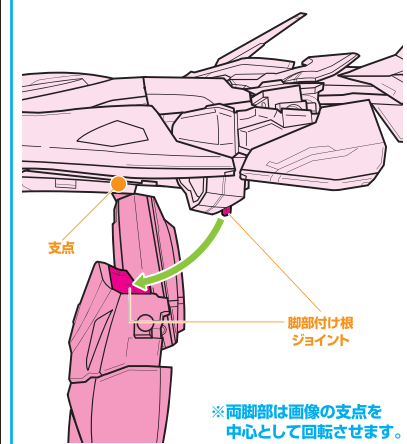
4

主翼を画像のようにたたみます。



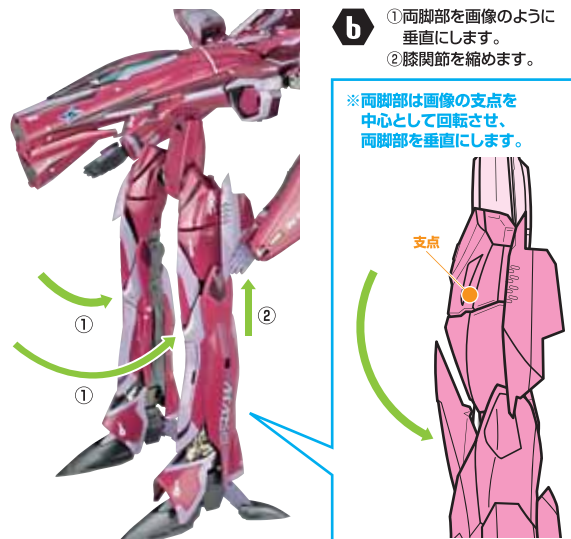
5

①両脚部の付け根ジョイントを外します。
②両脚部は股間中央ブロックを軸に画像の位置まで回転させます。



6

①両脚部を画像のように垂直にします。
②膝関節を縮めます。



7

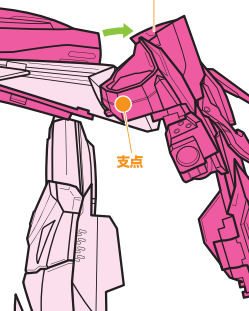
胸部を矢印の方向に折り曲げ、
コクピットブロックと分離させます。
※胸部は画像の支点を中心として回転させます。

コクピットブロック

胸部

支点

※画像は腕部を
取り外した状態で
説明しています。



8

①コクピットレールを軸に胸部を上げます。
②主翼ブロックを画像の位置まで後方に折り曲げます。
※胸部と主翼ブロックは画像の支点を中心として回転させます。

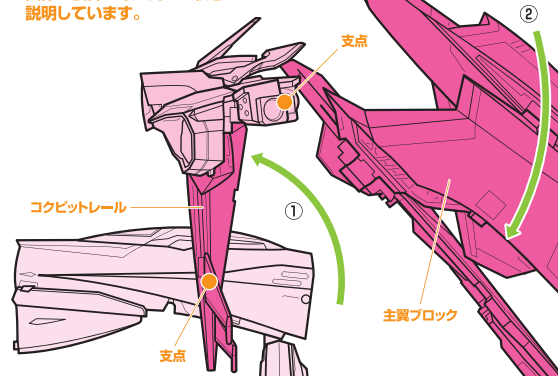
※画像は腕部を取り外した状態で
説明しています。

コクピットレール

主翼ブロック

支点

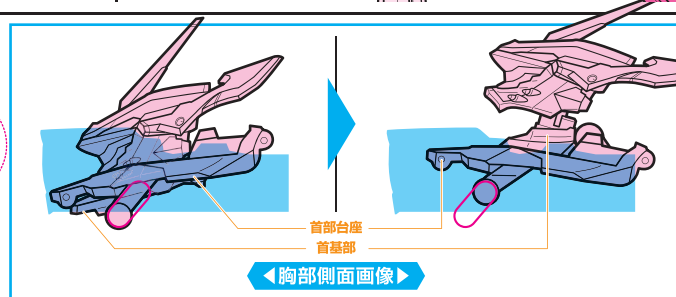
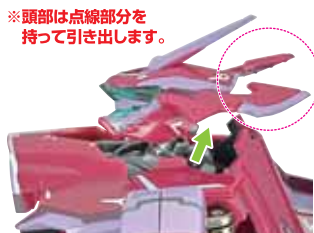
支点



9

頭部を引き出します。

※頭部は点線部分を
持って引き出します。



首部台座

首基部

◀胸部側面画像▶

10

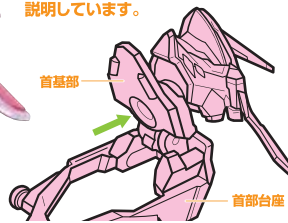
頭部を首基部ごと
引き上げます。



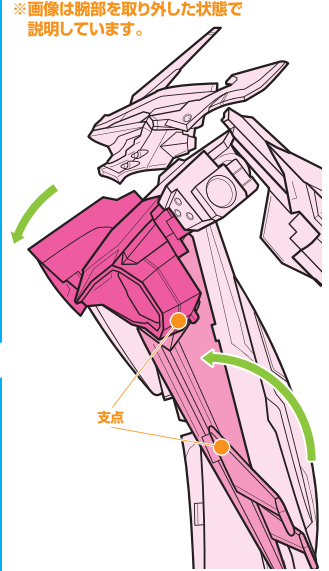
※首基部を裏から押し上げます。
※画像は頭部を取り外した状態で
説明しています。

首基部

首部台座



※胸部とコクピットレールは画像の支点を
中心として回転させます。
※画像は腕部を取り外した状態で
説明しています。



支点

胸部

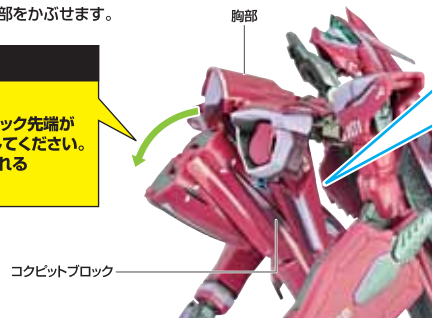
11

コクピットブロックに胸部をかぶせます。

注意

コクピットブロックを胸部に
収納する時にコクピットブロック先端が
胸部に当たらないよう注意してください。
ボディが破損し、塗装がはかれる
おそれがあります。

コクピットブロック



12

※画像のように
なります。



13

①主翼ブロックを
下げます。
②首の基部をもとの
位置に戻します。

主翼ブロック



14

肩付け根のダイキャストパーツを下方に少し下ろします。



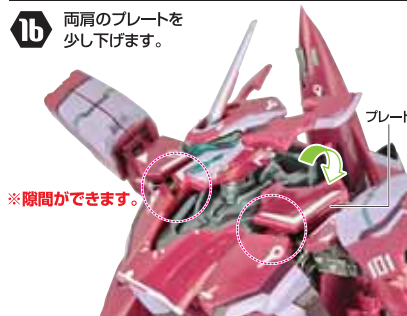
15

肩付け根のダイキャストパーツを横方向に
少し回転させて持ち上げます。(怒り肩になります。)



16

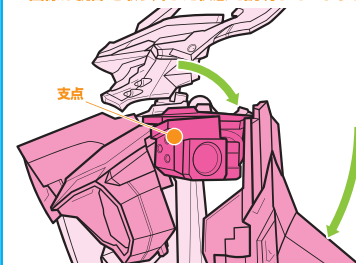
両肩のプレート
を少し下げます。



※隙間ができます。

プレート

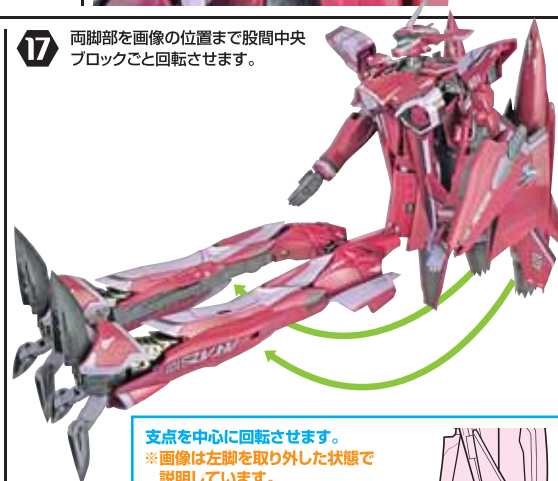
※両肩プレート部は画像の支点を中心として
回転させます。
※画像は腕部を取り外した状態で説明しています。



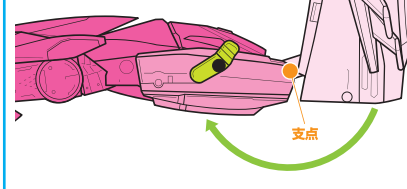
支点

17

両脚部を画像の位置まで股間中央
ブロックごと回転させます。



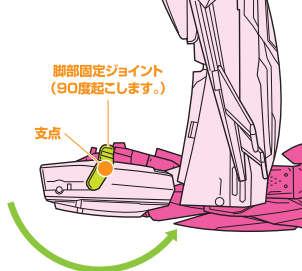
※画像は左脚を取り外した状態で
説明しています。



支点

18

脚部固定ジョイントを起こしながら、画像の支点を軸に両脚部を後方へ回転させます。



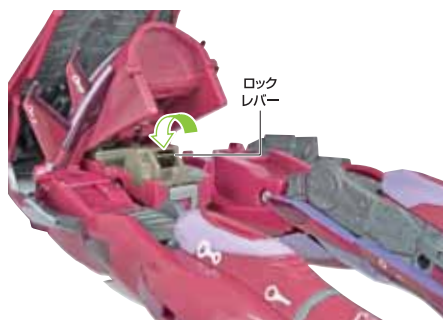
※脚部は片脚を押さえ、交互に行うことで回転しやすくなります。

20 コクピットブロック底面のジョイントを外します。

※腰が浮いて腰関節の可動域が広がります。



※ロックレバーを上げます。



※脚部固定ジョイントが内部でロックされます。

注 意

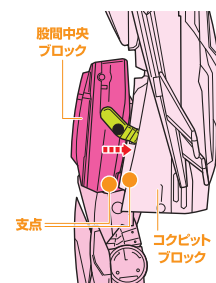
逆変形時は必ずロックレバーを下げて下さい。ジョイント部分が破損するおそれがあります。

19

股間中央ブロックを回転させて、脚部固定ジョイントをコクピットブロックへ取り付けます。



※画像の支点を中心として回転させます。
※脚部固定ジョイントは画像の位置で固定されます。



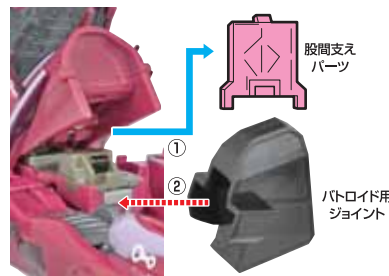
21 股間支えパーツを取り付けます。



バトロイド形態のディスプレイ

1

① 股間支えパーツを取り外します。
② バトロイド用ジョイントを取り付けます。



2

台座にアームAを取り付けます。



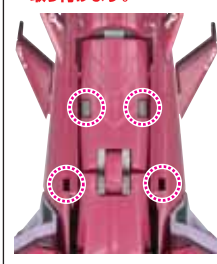
3

アームAにバトロイド用ジョイントを取り付けます。



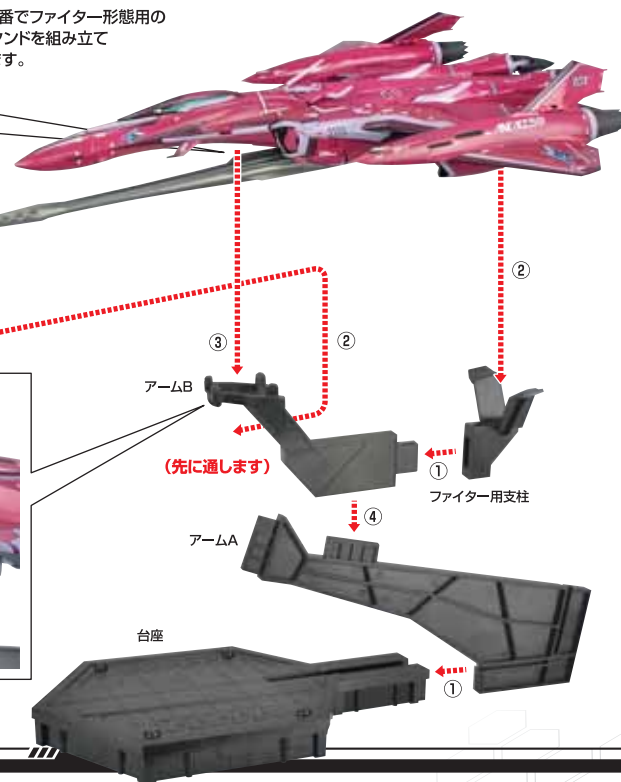
ファイター形態のディスプレイ

※画像の各部に固定して取り付けます。



画像の矢印の順番でファイター形態用のディスプレイスタンドを組み立てディスプレイします。

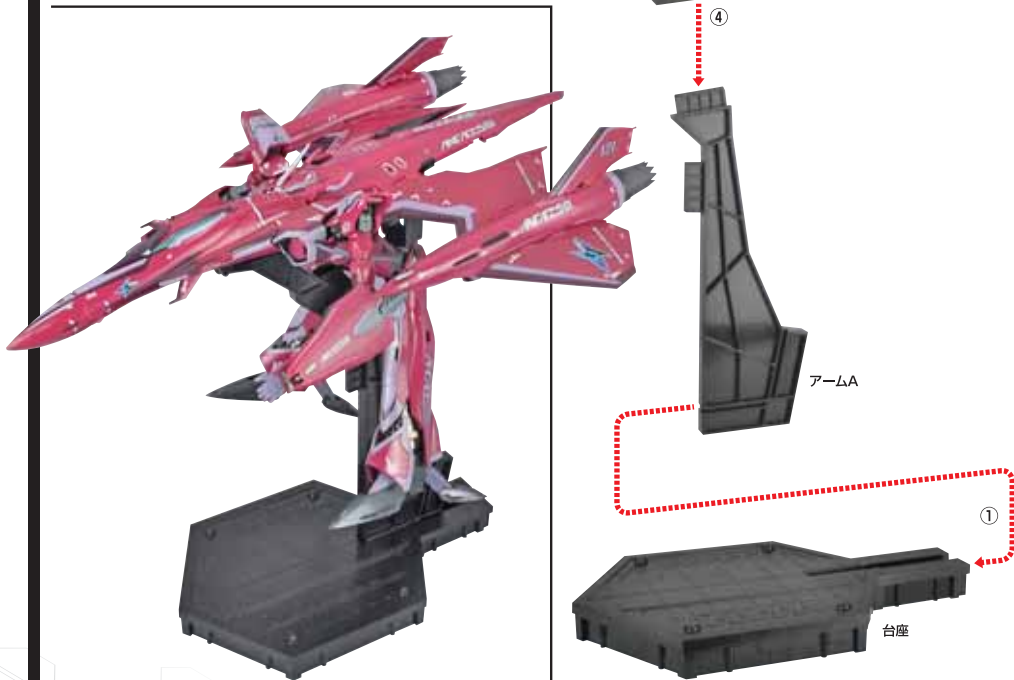
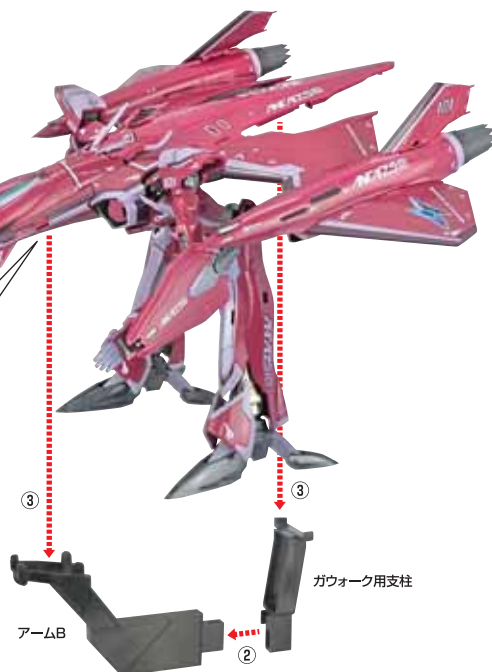
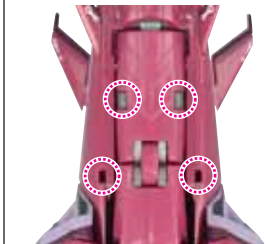
※ビームガンポッドは画像のようになります。



ガウォーク形態のディスプレイ

画像の矢印の順番でガウォーク形態用のディスプレイスタンドを組み立ててディスプレイします。

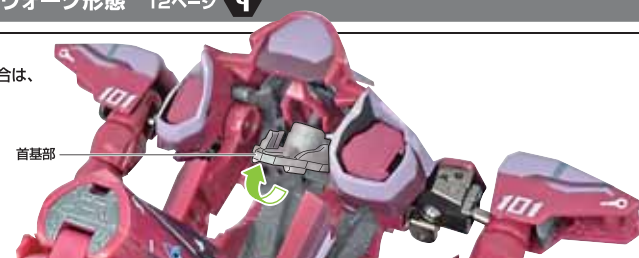
※画像の各部に固定して取り付けます。



【逆変形時の注意点】 もとに戻す時は、逆の手順で操作します。下記説明も合わせてご覧ください。

■ バトロイド形態 → ガウォーク形態 12ページ 9

頭部を胸部に収納した時に、
胸の裏側に首基部が飛び出している場合は、
下から押してたんでください。

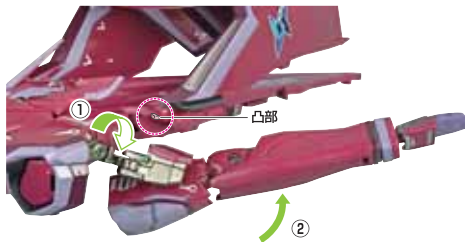


■ ガウォーク形態 → ファイター形態 8ページ 9

※腕部を収納する時は、肩部ダイキャストパーツを
本体の凸部の上に乗せて収めます。



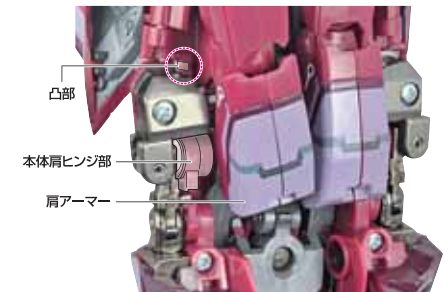
- ① 肩部ダイキャストパーツを少し下ろします。
- ② 腕部全体を途中まで収納します。



- ② ① 肩部ダイキャストパーツを上下からしっかり持って、本体凸部の上に乘せるように収めます。
- ② シールドを取り付けます。



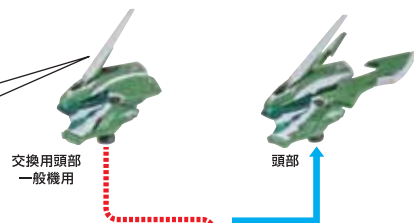
※肩アーマーが本体肩ヒンジ部の
内側にきいていることを確認してください。



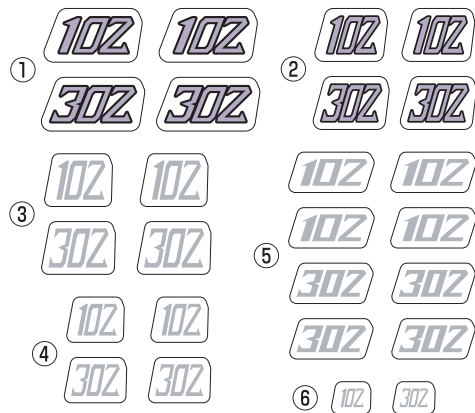
※シールドを取り付ける時は、
指先を画像のように収納します。

一般機の再現 / 機体ナンバー再現シール

頭部を交換して、一般機を再現することができます。



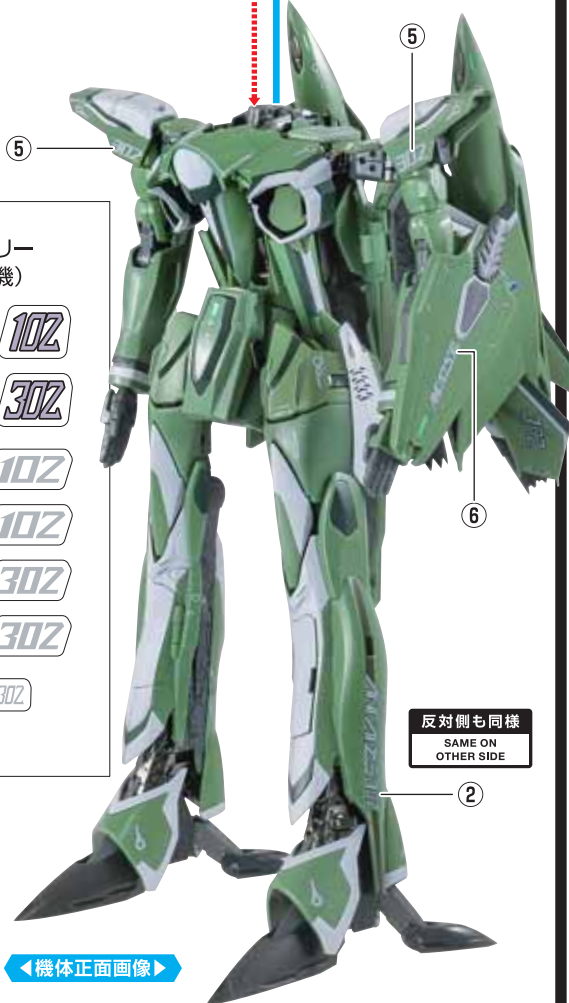
DX超合金 VF-27βルシファーバルキリー
ニューヘッドプラス(一般機/グレイス機)



BANDAI 2015 MADE IN CHINA

機体ナンバーシールは画像の位置に、
いずれかのナンバーを貼ってください。

※グレイス機：102 一般機：302



◀機体正面画像▶

◀機体背面画像▶

